

# 編集時間を半分にする、 素材命名・プリセット・テンプレート設計

「半分」は改善目標です。削減率を保証するものではありません。  
制作会社のノウハウを、社員が再現できる運営の仕組みへ。

# 速くする前に、時間がかかる**工程**を分ける。

## この資料で整える**5つ**

工程ごとの作業時間

探しやすい素材名と保存場所

繰り返し使う設定

差し替えられる編集の型

品質と短縮効果の確かめ方

「半分」は検証する目標です。現在の作り方と動画の条件によって改善幅は変わります。

# 編集ソフトの外にも、時間の無駄がある。

見つけたい作業

必要な素材を何度も探す

最新版を聞き直す

字幕や色を毎回設定し直す

同じ指摘に何度も対応する

操作速度だけでなく、探索・判断待ち・設定・修正の時間を記録します。

# 一本の作業を、同じ区分で測る。

## 記録する区分

**準備** 素材整理と編集環境の確認

**編集** カット・字幕・音などの制作

**確認** 書き出しと品質の点検

**修正** 指摘の反映と再確認

待ち時間は作業時間と分け、**尺・素材量・修正範囲**も残して比較します。

# 素材名には、探すための**手掛かり**を入れる。

## 命名ルールの要素

案件や動画を識別する番号

撮影日

カット番号とテイク番号

素材の種類

必要に応じた版番号

**項目の順序と区切りを統一**します。編集集中の参照が切れないよう、命名は取り込み前に整えます。

# 制作実務と育成実務を、 同じ流れで教えられる。

ショート動画屋さんは、広告、SNS運用、通販、営業、採用など目的の異なる動画を  
**200社以上・3,000本以上**制作してきました。

ディレクター・構成・撮影・編集を分け、複数人で速く品質を揃える制作フローを運用しています。

## 制作フロー（役割を分けて、速く品質を揃える）



## 内製化支援での引き継ぎ

実際に制作へ携わる担当者が、  
この流れを企業の人員・目的・  
頻度に合わせて移します。

実際の流れをそのまま社内で再現し、**制作を続けられる体制**をつくりましょう。

# 保存場所は、制作の状態で分ける。

## フォルダの役割

原本

撮影・受領した元データ

作業

編集データと使用中の素材

確認

確認を依頼する書き出し

公開

公開確定版と表紙

記録

台本・許可・修正・振り返り

原本を残し、確認中の動画と公開確定版を混ぜないようにします。

# 素材一覧を、台本と結び付ける。

## 一覧に残す情報

動画番号とカット番号

保存先とファイル名

使いたい場面と採用候補

使う際の注意や利用条件

不足素材と追加の担当

素材を開かなくても候補が絞れるよう、短い説明を添えます。

# プリセットは、繰り返す設定から作る。

## 候補にする設定

字幕の書体・太さ・色・位置

よく使う画面の配置

声と音楽を確認するための基準

公開先に合わせた書き出し設定

撮影条件の違う素材へ一律に当てはめず、適用後の画と音を確認します。

# テンプレートには、差し替える場所を示す。

設計する項目

固定する字幕やブランド要素

毎回差し替える映像と文章

不要な場面を外す手順

必要な書体・素材・環境

書き出し後の確認項目

説明を読んだ別の担当者が、同じ手順で一本を作れるかを試します。

# 最新版を、名前だけで判断させない。

管理すること

テンプレートの版番号

更新した内容と理由

適用を始める日

更新担当と確認者

旧版の保管場所と使用しない表示

元のテンプレートを直接編集せず、案件用のコピーで制作します。

# 短縮しても、公開前の確認は残す。

## 省かない項目

事実・数値・固有名詞の照合

字幕の読みやすさと画面の重なり

音声の聞き取りと音量差

素材の利用条件と個人情報

リンク・公開設定・対象の版

品質を落として速くなっていないか、同じチェック表で確かめます。

# 短縮率は、**比較条件**と一緒に記録する。

## 比較する指標

一本あたりの**編集時間**

素材を探した時間

修正の**往復回数**

テンプレートの利用状況

権限や素材に関する**事故件数**

同程度の尺・素材量・難易度で比較し、短縮できた工程と残った負担を分けます。

# 月4本で、小さく標準化を試す。

## モデルケース

企画と撮影は社内で準備

初期テンプレートは外部伴走で整備

素材名と保存場所をそろえて制作

8週間で反応と制作負荷を確認

成果保証ではなく検証のモデルです。目標の削減率に届かなくても、改善した工程を残します。

# 90日で、速さを引き継げる状態へ。

**0～30日** 作業時間を測り、命名と保存先を整える

---

**31～60日** プリセットとテンプレートを試す

---

**61～90日** 時間と品質を比較し、標準を更新する

期間は目安です。担当者が替わったときの再現性も確認します。

# 次の一本で、探す時間を測ってみる。

## 今日決める5つ

比較する動画の種類

記録する作業の区分

素材名と保存場所のルール

最初に共通化する設定

短縮効果と品質を確認する日

ショート動画屋さんの内製化支援では、自社に合う役割・手順・改善方法を一緒に設計します。

**自社の内製範囲を相談する**